



蓬原の子

「目と目で気持ちを通わせよう」

校長 徳田 賢一

先日の蓬原小学校・校区合同運動会には、多くの皆様に御参加いただきありがとうございました。子供たちの演技や力走、また、地域種目に出場された皆様への御声援をいただき、蓬原校区の一体感を感じた一日でした。ここ数年の長引く暑さに心配することもあり、次年度は開催時期の変更を検討します。

その後は、急激に朝の空気が冷たくなり、毎朝元気に登校してくる子供たちと「立ち止まり 目を見て 帽子をとって あいさつする」ことを実践しています。通りかかった地域の方から「しっかりしたあいさつができますね」とお褒めの言葉をいただきました。これからも、地域の方々とも目と目を合わせてあいさつし、気持ちを通わせてほしいと思います。御家庭や地域での声かけをお願いいたします。

私たちは、子供たちが元気で楽しく学校生活を送れるよう願っています。道路を横断するときに、交通事故に遭わないよう、怪我や病気につからぬよう、元気にすごしてほしいと思います。また、楽しい学校生活を送るために、自分の弱い心に負けて人の嫌がることを言ったり、やつたりしないことが大切です。「このぐらいならいいかな」ということはありません。「相手を傷つけていないかな」ということをいつも考えて、日々の学校生活を送ってもらいたいと思います。

2学期も後半となりました。ふつはら秋祭り・市の音楽発表会・1／2成人式などまだ多くの学校行事等が計画されています。子供たち一人一人にそれぞれの行事を通して活躍の場を設定し、心も体も大きく成長させるよう取り組んで参りますので保護者・地域の皆様には今後とも本校教育活動に御理解と御協力をお願い申し上げます。

